

地方総合大学における若手人材育成戦略

(実施期間：平成19～23年度)

実施機関：長崎大学（代表者：片峰 茂）

課題の概要

重点研究課題領域においてテニユア・トラック制度を導入し、連綿と優秀な若手研究リーダーを生み出していくとともに、その定着を図るため特任教員制度を改善し、地方総合大学において世界的研究拠点形成の際のモデルとなる若手研究者育成システムを実現する。若手研究者に5年間のテニユア・トラック助教の身分と独立した研究環境を与え、自立的に独自の研究を行わせる。また、重点研究課題リーダーからテニユア・トラック助教に対し研究への助言、支援を行うとともに、メンターがラボ運営、大学運営等について助言を行なう。透明性の高いテニユア審査によって高いテニユア取得率を目指すとともに、中間評価において積極的にテニユアを与え、重点研究課題領域以外でもテニユア・トラック助教の採用を開始する。

(1) 総合評価（所期の計画と同等の取組が行われている）

国際公募を行い、学外有識者を含むテニユア・トラック審査委員会において外国籍研究者、女性研究者を含む優れた若手研究者を選考し、自立的環境と適切な支援体制により育成され、次期中期計画に盛り込まれている全学テニユア・トラック制と部局テニユア・トラック制を規程化し、課題実施終了後は10年間で40名程度の採用を予定していることは評価される。今後は全学と部局における二つのテニユア・トラック制の整合性を図り、全ての部局でテニユア・トラック制を導入するとともに、機関のテニユア像に即した育成システムを創案し実践することが望まれる。

<総合評価：B>

(2) 個別評価

①進捗状況

中間時の目標を達成しており、順調に進捗している。優れた若手研究者を採用し、メンターの配置等の支援体制も確立し、テニユア審査基準も設定・周知されていることは評価される。また、全学でのテニユア・トラック制が規程化され、既に平成21年10月より熱帯医学研究所の助教はテニユア・トラックとして採用とすることとしており、テニユア・トラック制の定着に向けて着実に進展している。今後は、より高い目標を設定して制度の普及・定着を図っていくことが期待される。

②国際公募・審査・業績評価

学外委員に参画を求めた審査委員会において外国籍研究者、女性研究者を含む優れた若手研究者を選考し、自立的環境と適切な支援体制の下に若手研究者が育成され、また、中間評価やテニユア審査基準も若手研究者に周知されており、評価・審査の公平性・透明性も確保されているものと評価される。今後は、若手研究者が研究業績等を上げるための育成内容の創案とその実践・支援が必要である。

③人材養成システム改革（上記②以外の制度設計に基づく実施内容・実績）

十分な研究費や研究スペースを確保しメンターを配置するなど自立的環境の整備や支援体制は

整っており、教育の機会の提供や雑務の軽減など、若手研究者の育成内容は評価される。今後はきめ細かな支援のために、外国籍研究者への支援システムの構築などが必要である。また、採用後、短期間に転出した若手研究者3名についてその原因を分析し、今後の人材養成システムの改革に活かすことが必要である。

④人材養成システム改革（上記②以外の制度設計に対するマネジメント）

次期中期計画に盛り込んだ全学と部局テニユア・トラック制が規程化され、既に熱帯医学研究所では平成21年10月から全ての助教に対するテニユア・トラック制導入が決定されていることは評価される。今後は二つのテニユア・トラック制の円滑な導入に向けた学長のリーダーシップの下に、所要経費を継続的に確保するための計画の立案とその実施が望まれる。

⑤今後の進め方

全学と部局のテニユア・トラック制が規程化されたことは評価される。今後、全学のテニユア・トラック制導入にあたって重点研究課題の運営についての配慮、部局のテニユア・トラック制にあっては熱帯医学研究所以外の他部局への円滑な導入が課題である。全学と部局の二つのテニユア・トラック制の整合性に配慮しつつ、学内のコンセンサスを得るための取組が望まれる。

⑥実施期間終了後の継続性

全学及び部局のテニユア・トラック制が規程化され、今後10年間で定年退職者の約20%に相当する40名程度をテニユア・トラック制によって採用することが決定されていることは評価される。学長及び部局長の裁量経費により若手研究者の研究費を措置することも決定しており、積極的な取組で高いレベルでの継続性が期待されるが、所要経費の継続的な確保の方法等を明確にすることが望まれる。

(3) 評価結果

| 総合評価 | 進捗状況 | 国際公募・ 審査・ 業績評価 | 人材養成シ ステム改革 (実施内 容・実績) | 人材養成シ ステム改革 (マネジメ ント) | 今後の 進め方 | 実施期間 終了後の 継続性 |
|------|------|----------------------|---------------------------------|--------------------------------|------------|---------------------|
| B | b | b | b | b | b | b |